

異物検査報告書

A0000000

お名前	部署 1	部署 2
見本食品株式会社御中		

検体受理日	報告書発行日
平成 00 年 00 月 00 日	平成 00 年 00 月 00 日



(株) 食品微生物センター
〒250-0001 神奈川県小田原市扇町 3-26-15
TEL 0120-409-929 FAX 0465-30-1731

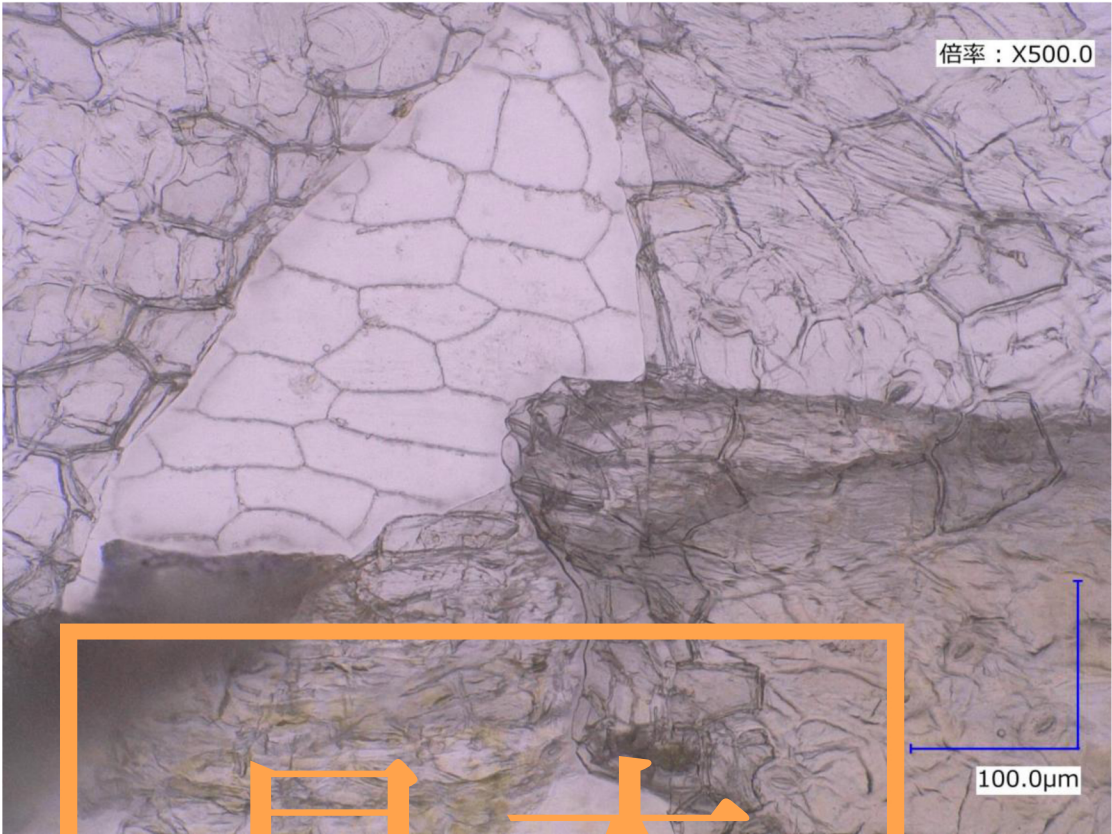


検体名	お弁当に混入していた異物
検査詳細	試験 1 形状観察試験 当該物質の大きさ・色・形状等の観察を行う。 結果 別添の添付画像を参照。 補足 長さ：67.0mm 太さ：0.60mm 画像番号 別添 1-1 試験 2 顕微鏡試験 光学顕微鏡を用いて当該物質を観察する。 結果 別添の添付画像を参照。 補足 当該物質は、植物に特徴的な繊維構造と細胞壁が観察された。 画像番号 別添 1-2 2-1 ※当該物質の表面に製品残渣などが付着している可能性がある為、腸イオン水で洗浄後に下記検査を実施した。 試験 3 燃焼試験 当該物質を燃焼し観察する。 結果 当該物質は、炎を近づけると、燃焼し炭化した。 補足 熱可塑性*がないことから、当該物質は一般的な合成繊維ではないと推定された。 ※熱可塑性：加熱すると軟化し、冷やすと再び硬くなる性質。一般的な合成繊維は熱可塑性をもつ。 試験 4 木化反応試験 当該物質の木化反応を観察する。 結果 当該物質は、陽性反応を示した。 補足 当該物質は、一部木化*した植物であると推定された。 ※木化：植物の細胞壁が厚く硬くなること。木で見られる現象だが、木以外の植物でも様々な原因で木化することが知られている。
総評	各種試験結果から、下記の事が判明した。 - 顕微鏡試験の結果、植物に特徴的な繊維構造と細胞壁が観察された。 - 燃焼試験の結果、炎を近づけると、燃焼し炭化した。 - 木化反応試験の結果、陽性反応を示した。 以上のことから、当該物質は植物の一部と推定致します。

別添 1

説明等	当該物質の全形写真		
倍率	—	画像番号	別添 1－1
			
説明等	当該物質の拡大写真		
倍率	300 倍	画像番号	別添 1－2
			

別添 2

説明等	当該物質の拡大写真（細胞壁：光透過撮影）		
倍率	500 倍	画像番号	別添 2－1
			
説明等			
倍率		画像番号	